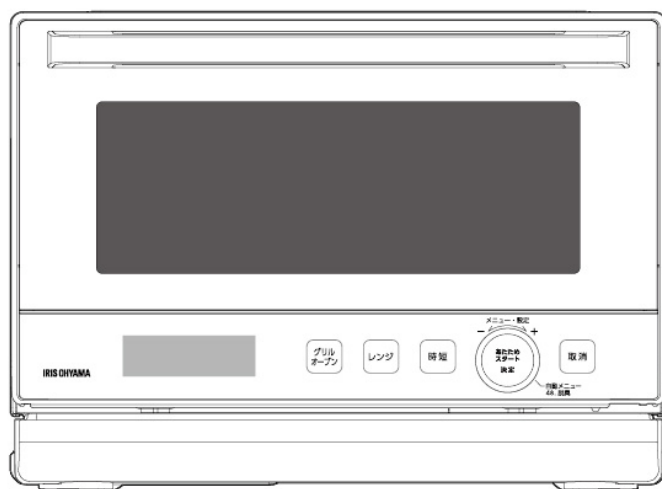


取扱説明書(WEB)

スチームオーブンレンジ

型番:F1812 型[室内・家庭用]



このたびは、お買い上げいただきまことにありがとうございます。

- ・ 一般家庭用以外でご使用にならないでください。
無償保証の対象外になることがあります。
- ・ この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ・ ご使用前に「[安全上の注意 P8](#)」を必ずお読みください。
- ・ WEB マニュアルの使いかたは、「[WEB マニュアルの使いかた P2](#)」をご確認ください。

この商品は海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

WEB マニュアルの使いかた

ここでは「WEB マニュアル」の使いかたを案内します。

当サイトは下記のブラウザでの使用を推奨しています。

- ・Microsoft Edge ブラウザ(最新版)
- ・Google Chrome ブラウザ(最新版)

◆WEB マニュアルについて

■スマートフォン



■パソコン



① メニュー一覧/検索 切替ボタン(スマートフォンのみ)

☰ をタップするとメニュー一覧/検索画面が表示されます。

✕ を押すと元の画面に戻ります。

② 製品名、型番

お問い合わせ時には、製品名と型番をご連絡お願いいたします。

③ ページ内リンク

選択すると、ページ内の該当情報が表示されます。

④ 関連ページリンク

選択すると、WEB サイトや WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

⑤ メニュー

選択すると、メニュー一覧が表示されます。検索タブと切り替えて使用します。

⑥ メニューリスト

メニュー一覧を表示させます。

⑦ 検索タブ

選択すると、目的の情報を検索できるようになります。メニュータブと切り替えて使用します。

◆検索について

■スマートフォン



■パソコン



⑧ フリーワード検索

キーワードを入力することで、目的の情報を検索することができます。

⑨ 検索リスト

検索した結果が表示されます。選択すると、WEB マニュアル内の該当ページが表示されます。

- ・ デザインおよび仕様は予告なく変更することがあります。
- ・ Microsoft Edge は Microsoft Corporation の商標です。
- ・ Google Chrome は Google LLC の商標です。

もくじ

ご使用の前に.....	8
安全上の注意.....	8
使用上の注意.....	16
加熱のしくみ.....	17
使える容器・使えない容器.....	19
確認と準備.....	21
各部の名称.....	21
付属品.....	25
設置.....	26
から焼き.....	27
基本の使いかた.....	29
電源を入れる.....	29
操作を取り消す.....	29
加熱を一時停止する.....	29
加熱を停止する.....	29
お知らせ音・加熱終了音について.....	30
チャイルドロック.....	30
使いかた.....	31
あたため.....	31
時短ブースト機能.....	33

自動メニュー.....	35
自動メニュー一覧.....	37
スチーム調理.....	39
解凍のコツ.....	40
手動メニュー.....	41
レンジ.....	42
レンジ加熱の目安.....	44
ラップの使いかた.....	46
ゆで野菜の目安とコツ.....	47
オープン 予熱なし.....	48
オープン 予熱あり.....	51
発酵.....	54
グリル.....	57
お手入れ.....	59
脱臭.....	59
お手入れ.....	60
こんなときは.....	61
故障かな？と思ったら.....	61
こんな表示が出たときは(エラー表示).....	65
その他の情報.....	66
廃棄について.....	66
仕様.....	67

保証とアフターサービス.....	69
保証規定.....	70
お問い合わせ.....	71

ご使用の前に

安全上の注意

最初に、この「安全上の注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

人への危害や、財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています。

→ [危険 P8](#)

→ [警告 P9](#)

→ [注意 P13](#)

図記号の意味

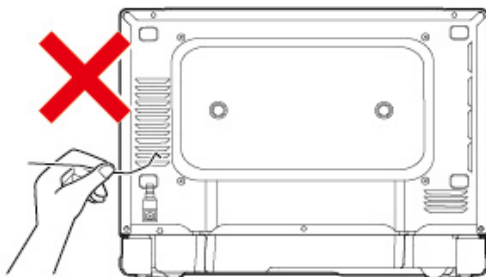
	注意を促す記号です。		禁止を示す記号です。		必ず行うことを示す記号です。
---	------------	---	------------	---	----------------



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれが高い、差し迫った内容を示しています。



- ・ 吸気口・排気口や製品のすき間、庫内の開口部に、異物を入れない
火災・感電・けがの原因になります。
異物が入ったときは、お買い上げの販売店または[修理専用コール P71](#) (☎ [電話をかける](#))にご相談ください。



分解禁止

- ・ 分解・修理・改造をしない
火災・感電・けがの原因になります。
修理については、お買い上げの販売店または[修理専用コール P71](#) (☎ [電話をかける](#))にご相談ください。



誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

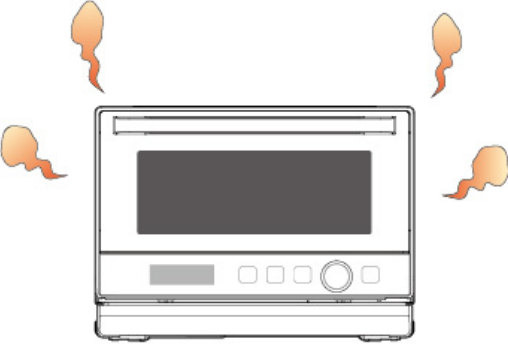
電源プラグ・電源コードは正しく使う

	・ 電源プラグのほこりは定期的に取り ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災・感電の原因になります。 ・ 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む ショートによる火災・感電の原因になります。 ・ 電源は交流 100V・定格 15A 以上のコンセントを単独で使う 発火・火災の原因になります。
 プラグを抜く	・ お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く 感電やけがの原因になります。 ただし、使用後 1 分は冷却のため、電源プラグを抜かないでください。
 ぬれ手禁止	・ ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない 感電・けが・やけどの原因になります。
	・ 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない ショートによる火災・感電の原因になります。 電源コードが破損したときは、修理専用コール P71 (☎ 電話をかける) へお問い合わせください。 ・ 電源コードを束ねて通電しない 過熱して火災・やけどの原因になります。 電源コードは、必ずのばして使用してください。 ・ 電源コードを傷付けない ・ 持ち運び時や収納時に電源コードを引っ張らない 傷付ける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せる、挟み込むなどしないでください。 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
	・ 子どもなど取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児に触れさせたりしない ・ 乗ったり寄りかかったりしない 感電・やけど・けがなどの原因になります。 ・ 扉に無理な力を加えない 変形して電波もれにより人体に被害を及ぼしたり、火災の原因になります。

 アースを必ず接続	・アースを必ず取り付ける 故障したり漏電したりしたときに、感電のおそれがあります。 次のような場所で使用する場合は、法律でアース工事(D 種接地工事)が義務付けられています。 ・湿気の多い場所 土間・コンクリート床・貯蔵室など 飲食店の厨房など ・水気のある場所 洗い場など水を扱うところ 水滴が飛び散るところ 地下室など結露しやすいところ
	・アース線は、ガス管や水道管、電話線や避雷針のアース線には絶対に接続しない 爆発・火災の原因になります。
	・水気の多いところで使用する場合は、漏電遮断器を設置する 水気の多いところに設置する場合は、アースの他に漏電遮断器の設置が義務付けられています。 (ご家庭の分電盤に設置されていることがあります。) 詳しくは、お買い上げの販売店または電気工事店にご相談ください。
	・屋外で使用しない ・壁や家具、カーテンなど、燃えやすいものの近くで使用しない ・畳・じゅうたん・テーブルクロスなど熱に弱いものの上で使用しない 火災の原因になります。
 水ぬれ禁止	・水回り、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない ・本体を水につけたり、本体に水をかけたりしない 火災・感電の原因になります。
	・スプレーをかけない(殺虫剤、整髪料、潤滑油など)  ・引火性のもの(灯油・ガソリン・シンナーなど)、可燃性のもののそばで使わない ・油煙の舞う場所や近くで使用しない 火災の原因になります。
	・吸気口・排気口をふさがない 火災の原因になります。

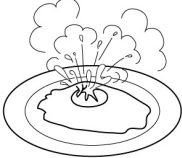
	・ 異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く 発煙・火災・感電のおそれがあります。 〔異常の例〕 - 異常な音やにおいがする - 電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる - 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする - 触れるとビリビリ電気を感じる ➡ 使用を中止し、お買い上げの販売店またはアイリスコール P71 (☎ 電話をかける)へお問い合わせください。
---	--

調理中は

	・ 調理中はそばを離れない 食材が発煙・発火することがあるので、注意してください。
	・ 繊維質の多い食材・小さく切った食材・少量の食材は発火することがあるので注意する ラップをする、加熱し過ぎないなど注意して調理してください。 

レンジ加熱時は

	・ 卵は必ず割りほぐしてから加熱する ・ 殻や膜付きの食材は必ず切れ目を入れる ・ びんや密封容器のふたは必ず外してから加熱する 破裂して、けがややけどの原因になります。 
---	---

	・ 乳児のミルクやベビーフード、介護食などをあたためるときは、加熱後かき混ぜて温度を確認する やけどのおそれがあります。
	・ 缶詰・瓶詰め・袋詰め・レトルト食品・真空パック食品は加熱しない 破裂のおそれがあります。 ・必ず別容器に移し替えてから加熱してください。 ・レトルトパウチ食品は、対象製品の指示にしたがって加熱してください。 ・ ゆで卵、目玉焼きなどは加熱しない 爆発して大変危険です。 

飲み物などの加熱時は

	・ 加熱し過ぎないように注意する ・ 加熱前・加熱後はスプーンなどでかき混ぜる 飲み物や油脂分の多い液体(生クリームなど)は、加熱後取り出すときに突然沸とうして飛び散ることがあり、やけどの原因になります。 加熱し過ぎたときは、庫内で冷ましてから取り出してください。 
---	---



誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。

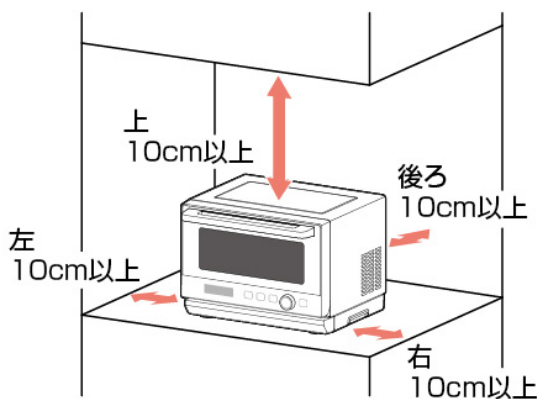
安全に設置する



- ・ 肩より高い位置に設置しない
食材を取り出すときに不安定になり、けがややけどの原因になります。



- ・ 水平で安定した場所で使用する
不安定な場所で使用すると、落下・転倒してけがや火災の原因になります。
- ・ 壁・家具・カーテンなどから図に示す距離を離す
壁・家具・カーテンの損傷・汚損、さらにせまい場所に設置すると、過熱・火災の原因になります。
風通しが良く、水などのかからないところに設置してください。



※上後左右いずれか1面開放。



プラグを抜く

- ・ 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- ・ 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
絶縁低下により、火災・感電の原因になります。



- ・ 電源コードは本体の下を通さない
火災の原因になります。



- ・ 業務など家庭用以外で使用しない
本製品は家庭用として設計されています。
業務など家庭用以外に使用すると、火災などの原因になります。
- ・ 衣類の乾燥や、ふきん・テーブル拭きなどの乾燥・消毒・殺菌など、調理以外の用途に使用しない
火災や異常動作の原因になります。

	・ 本体の上や下に、ものを置かない 火災の原因になります。
	・ 本体が転倒・落下した場合は、外部に損傷がなくても使用しない ・ 扉が損傷したら使用しない 感電や電波もれによる人体への被害のおそれがあります。点検・修理は、お買い上げの販売店または修理専用コール P71 (☎ 電話をかける)へご依頼ください。 ・ 扉にものをはさんだまま使用しない 誤動作して、電波もれにより人体に被害を及ぼしたり、過熱して火災の原因になります。
	・ 庫内は常にきれいにする 発火するおそれがあります。 また、庫内が損傷すると、電波もれなど危険な状態になるおそれがあります。

加熱禁止

	・ レンジで金属容器・金串・アルミホイルは使用しない 放電・火花・過熱・やけどの原因になります。 ・ 鮮度保持剤(脱酸素剤)を入れたまま加熱しない 火災の原因になります。 ・ 庫内が空のままレンジ加熱しない 過熱して火災の原因になります。
---	---

加熱中・加熱後は

 接触禁止	・ 高温になっている部分にさわらない 加熱中・加熱直後は、容器・扉・庫内などが熱くなっていることがあるので、やけどのおそれがあります。 角皿・食器を取り出すときは、ミトンや乾いたふきんなどを使用してください。
 高温注意	・ ラップを外すときは注意する 蒸気でやけどをするおそれがあります。
	・ ぬれたミトンやふきんは使用しない 熱が伝わりやすく、やけどのおそれがあります。

食材が発煙・発火した場合

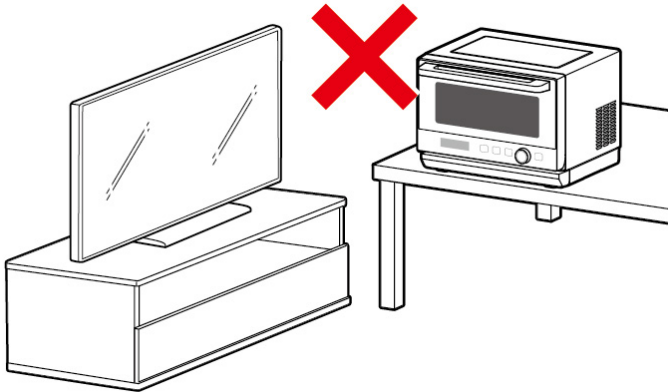
	・ 扉を開けない 食材が発火した場合は、取消ボタンを押してすぐに調理を中止し、電源プラグを抜いて、炎が消え
---	---

るまで扉を開けないでください。空気が流れ込み、炎が大きくなります。
また、扉に水をかけないでください。ガラス窓が割れることがあります。

使用上の注意

◆使用上のお願い

- ・ ラジオやテレビに近づけないでください。
ラジオやテレビにノイズが入る場合があります。



- ・ 無線 LAN 機器から離してください。
無線 LAN の通信機能が低下する場合があります。
- ・ 扉を開けると電源が入ります。
扉を閉めた状態で、何も操作をしないで約 5 分経過すると、電源が切れます。
- ・ 本製品は、ボタンを操作するとお知らせ音が鳴ります。
加熱終了も音でお知らせします。(音を消すこともできます。)
- ・ 取り忘れ防止のため、加熱終了後に扉を開けないと「ピーッ♪」と 4 回鳴ってお知らせします。
(1 分ごとに 5 回繰り返した後、電源が切れます。)
- ・ 加熱終了後、庫内灯は消灯します。また、内部の部品を冷却するためファンが回ることがあります。
故障ではありませんので、電源プラグは抜かずにお待ちください。

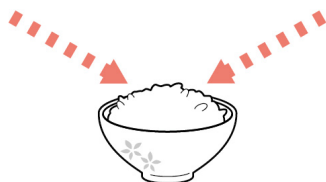
◆本書の表記と内容について

- ・ 本製品の仕様および機能などは、予告なく変更されることがあります。
- ・ 本書に記載されているイラストは、実際とは異なる場合があります。

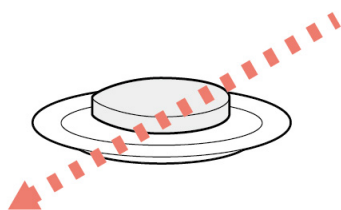
加熱のしくみ

レンジ加熱

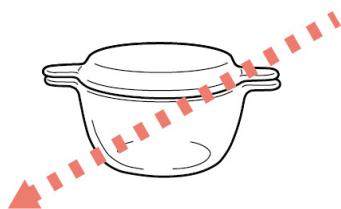
庫内に電波が放射されると、食品に含まれる水分子に吸収され加熱されます。



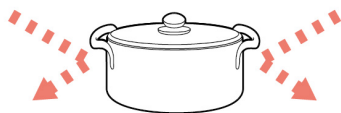
水分のある食品は電波を吸収します。



水分が凍っていると電波が吸収されにくくなります。



ガラス容器、陶器などは電波が透過し、吸収されません。



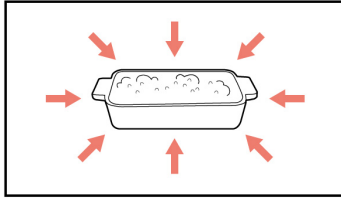
金属製の器は電波を反射します。

（火花が出ることがあります。）

ヒーター加熱(オーブン)

上下にあるヒーターで庫内の温度を一定に保ち、じっくり焼き上げます。

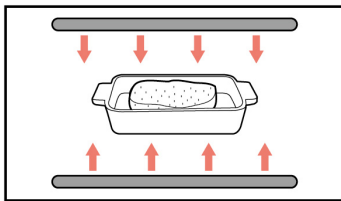
中までよく火を通したいときに使います。



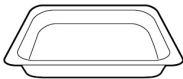
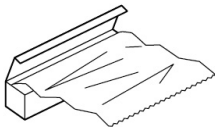
ヒーター加熱(グリル)

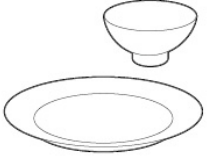
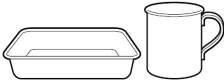
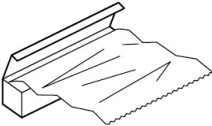
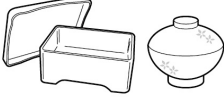
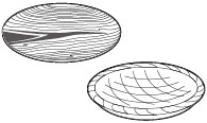
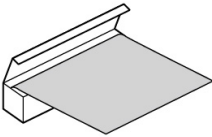
上下ヒーターで、高温で一気に焼き上げます。

火の通りやすいものや、表面に焦げ目をつけたいときに使用します。



使える容器・使えない容器

容器の種類		レンジ加熱	ヒーター加熱 (オーブン・グリル)
付属の角皿 		× 使えません 放電・火花・発火の原因になります。	○ 使えます
ガラス	耐熱性がある 	○ 使えます ただし、急熱・急冷すると割れることがあります。	
	耐熱性がない 	× 使えません カットガラス・強化ガラスは使えません。	
プラスチック	耐熱性がある (耐熱温度:140℃以上) 	○ 使えます 「電子レンジ使用可能」の表示のあるものが使えます。 金属ねじを使用しているものは使えません。放電・火花・発火の原因になります。	× 使えません ただし、オーブン調理で設定温度が耐熱温度以下であれば使えます。
	耐熱性がない (耐熱温度:140℃未満) 	× 使えません 耐熱性容器でも、ふたは耐熱性でないことがあるので確認してください。熱で変形するものも使えません。(スチロール・ポリエチレン(PE)など)ただし、レンジ加熱の解凍や、オーブン加熱の発酵などでは使えます。	
	ラップ (耐熱温度:140℃以上) 	○ 使えます ただし、油分の多い料理は耐熱温度より高温になるので使えません。	× 使えません ただし、オーブン加熱の発酵では使うことがあります。
陶磁器	耐熱性がある	○ 使えます ただし、急熱・急冷すると割れることがあります。	○ 使えます ただし、急熱・急冷すると割れることがあります。

		金銀模様・絵柄・ひび模様のある器は、火花が出たり、傷んだりすることがあるので使えません。	
	耐熱性がない 		× 使えません
金属	アルミ・ほうろうなどの金属容器 	× 使えません 放電・火花・発火の原因になります。金串、金網、金箔・銀箔のフィルムやテープ、針金の入ったものも使えません。	○ 使えます
	アルミホイル 	× 使えません 放電・火花・過熱・やけどの原因になります。	○ 使えます ただし、ヒーターに直接触れないようにしてください。また、必ず付属の角皿の上で使用してください。
紙・木・竹	漆器 	× 使えません 塗りがはげたり、ひび割れたりすることがあります。	
	紙・木・竹 	× 使えません 加熱しすぎると火花が出たり、燃えたりすることがあります。釘や針金など金属を使用しているものは、放電・火花・発火の原因になります。	× 使えません
	クッキングペーパー クッキングシート キッチンペーパー 	○ 使えます ただし、加熱しすぎると溶けて変形したり、燃えたりすることがあります。	○ 使えます ただし、調理方法によっては、発煙・発火することがあるので、注意して使用してください。 ※ キッチンペーパーはクッキングガイドに記載している使いかたに限り使用できます。

確認と準備

各部の名称

説明は、下記のリンクをクリックしてください。

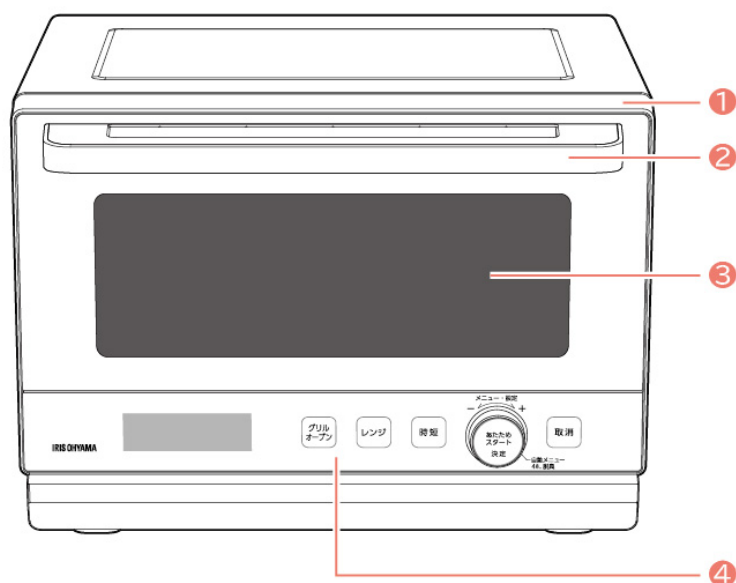
→ [正面 P21](#)

→ [庫内 P22](#)

→ [背面 P23](#)

→ [表示部・操作部 P24](#)

— 正面



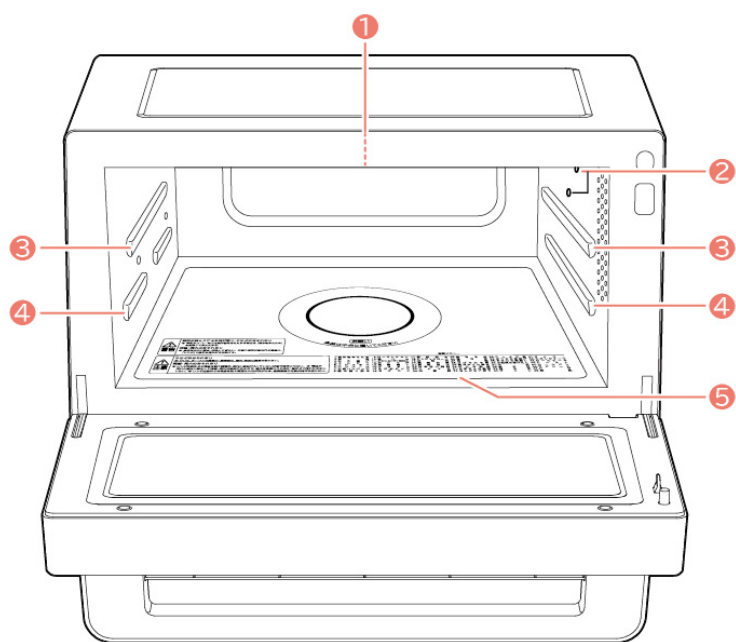
① 扉

② ハンドル

③ ガラス窓

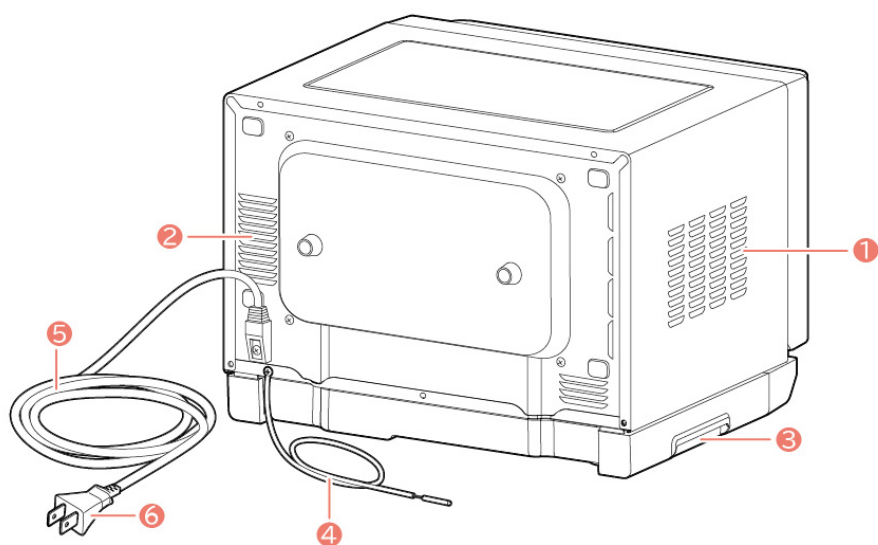
④ [表示部・操作部 P24](#)

—庫内



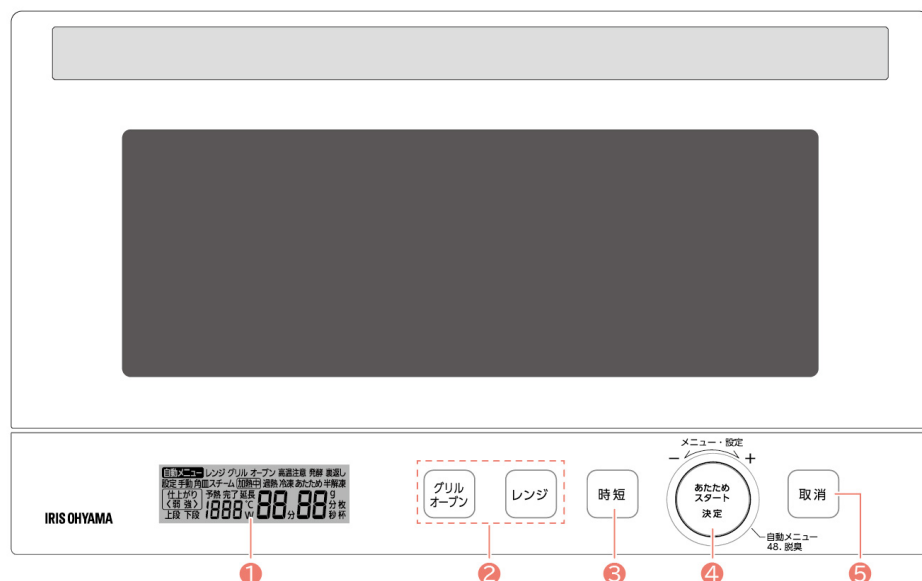
- ① 上ヒーター(庫内天面)
- ② 庫内灯
- ③ 上段角皿受け(左右)
- ④ 下段角皿受け(左右)
- ⑤ 下ヒーター(底面に内蔵)

—背面



- ① 排気口
- ② 吸気口
- ③ 持ち手(左右)
- ④ アース線
- ⑤ 電源コード
- ⑥ 電源プラグ

—表示部・操作部



① 表示部

加熱時間やメニュー番号などが表示されます。

② 手動調理ボタン

手動で調理するときに、加熱方法を選びます。(→[手動メニュー P41](#))

③ 時短ボタン

あたため開始後 5 秒以内に押すと自動で出力があがり、あたため時間を短縮することができます。(→[時短ブースト機能 P33](#))

④ あたため/スタートボタン(ダイヤル兼用)

- ・ あたため/スタートボタン
→初期画面の状態ではボタンを押すと、あたためを開始します。
→自動メニュー(1～48)や手動調理の調理開始に使います。
- ・ ダイヤル
→自動メニュー
(1～48)の自動メニューを選ぶとき、仕上がり調節を設定するときに使います。
→手動調理
温度や時間を設定するときに使います。

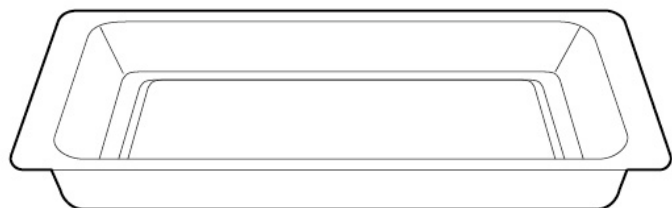
⑤ 取消ボタン

操作や設定の取り消し、加熱を途中で止めるときに使います。

長押しすると、お知らせ音および加熱終了音の切／入を切り替えできます。(→基本の使いかた)

付属品

角皿(金属製)



※レンジ加熱では使用できません。

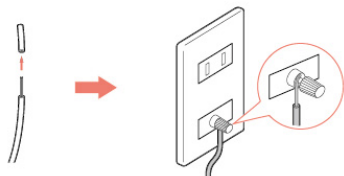
設置

1 「安全に設置する P13」にしたがって、設置する

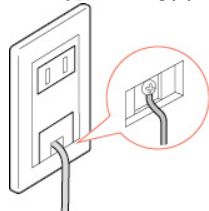
アースを接続する

—アース端子付きコンセントがある場合

- ・アース線先端の絶縁被覆を抜き取り、芯線部分をアース端子に差し込んで固定します。



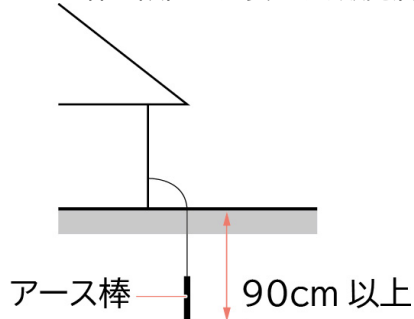
ふた付きの場合は開けてつないでください。



2

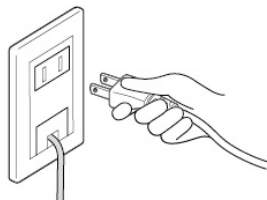
—アース端子付きコンセントがない場合

- ・アース棒の設置が必要です。販売店または電気工事店に相談してください。



電源プラグをコンセントに差し込む

3



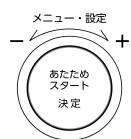
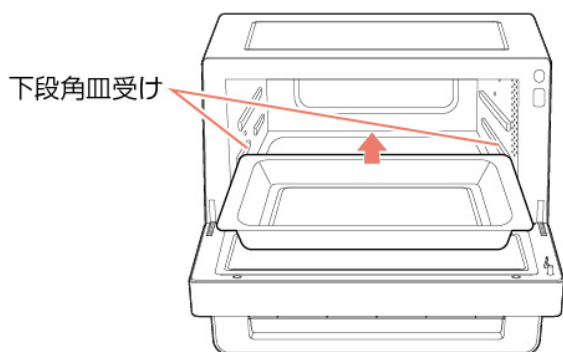
- ・ガス管や水道管、電話線や避雷針のアース線には絶対に接続しないでください。

から焼き

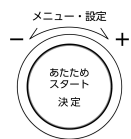
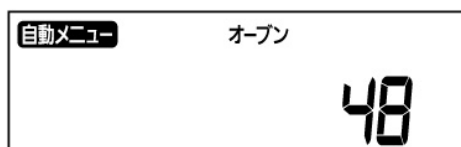
- ・ ヒーター加熱(オーブンまたはグリル)を初めて使用するときに、煙やにおいが出ることがあるので、使用を始める前から焼きをしてください。
- ・ から焼きをするときは、必ず換気してください。また、小鳥や小動物は別の部屋に移してください。

角皿を下段にセットして、扉を閉める

- ・ 扉を開けると電源が入ります。



を回して、48 脱臭を選ぶ



を押す

から焼きを開始します。

- 3
- ・ 表示部に残り時間が表示されます。



から焼き終了

5 終了すると、「ピーッ♪」と 4 回鳴って、お知らせします。



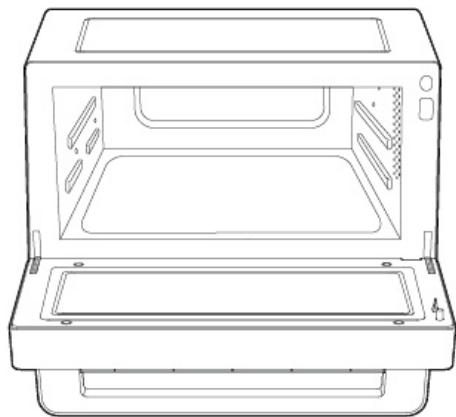
- ・ 加熱中・加熱直後はガラス窓や庫内壁面が熱くなるので、やけどに注意してください。

基本の使いかた

電源を入れる

・扉を開けると電源が入ります。

※ 扉を閉めた後、何も操作をしないと、約 5 分で電源が切れます。



操作を取り消す

操作中に  を押すと、操作は取り消されて最初の状態に戻ります。

・ 1 分間何も操作をしなかった場合も、操作は取り消されます。

加熱を一時停止する

加熱中に  を押すと、加熱は一時停止します。

加熱の途中で扉を開けたときも、加熱が一時停止します。(残り時間が表示されます。)



・ 扉を閉めて、 を押すと、加熱が再開します。

加熱を停止する

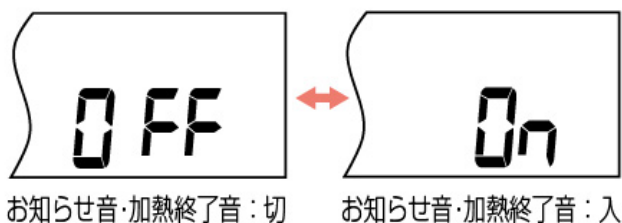
一時停止中に  を押すと、加熱は停止して最初の状態に戻ります。

お知らせ音・加熱終了音について

表示部に 0 が表示されているときに、 を 3 秒以上長押ししてください。

長押しするたびに、お知らせ音および加熱終了音の切／入が切り替わります。

※お知らせ音・加熱終了音どちらか一方のみの切り替えはできません。

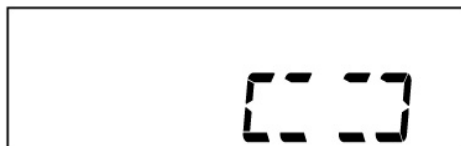


チャイルドロック

子どものいたずら事故を防ぐために、チャイルドロックをかけることができます。

■チャイルドロックをかけるには

- ・ を押しながら、あたため/スタートボタンを押してください。
- ・表示部に「」が表示されます。



※ あたため/スタートボタンを先に押すと加熱がスタートしてしまいます。 を先に押してください。

- ・再度  ボタンを押しながらあたため/スタートボタンを押すと、チャイルドロックは解除されます。

使いかた

あたため

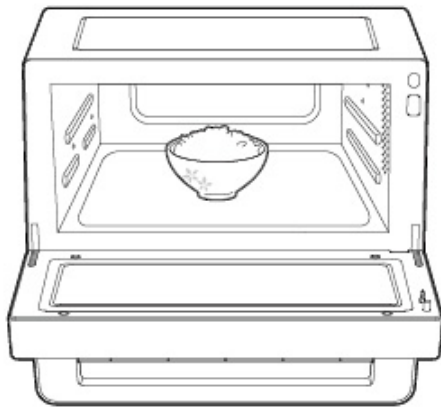
あたため/スタートボタンを押すだけの、簡単あたため機能です。

レンジ加熱を使用します。

付属の角皿、金属の容器、アルミホイルは使えません。(→[使える容器・使えない容器 P19](#))

食品を入れて扉を閉める

- ・ 扉を開けると電源が入ります。
扉を閉めた後、何も操作をしないと、約 5 分で電源が切れます。
- ・ 食品を耐熱性の容器に入れて庫内にセットします。
- ・ 食品は、できるだけ庫内中央に、均等に配置してください。



※ ごはんをあたためるときは、ラップをせず、かための場合は水をふりかけてください。

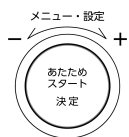


- ・ お弁当は、調味料の容器・まるごとのゆで卵・アルミカップなどは取り出してから加熱してください。



- ・ 飲み物は、加熱前と加熱後にスプーンなどでかき混ぜてください。

レンジ加熱中、時短ブースト機能が使えます。(→[時短ブースト機能 P33](#))



を押す

- 30 秒間の加熱がスタートし、残り時間が表示されます。



- 2
- 加熱中にあたため/スタートボタンを押すたびに、加熱時間が 30 秒延長されます。(最大 5 分まで)

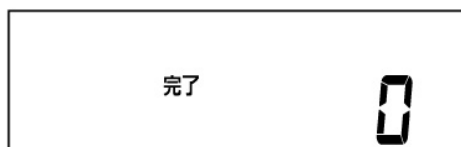


-  を押すか、扉を開けると、加熱は一時停止します。
扉を閉めてあたため/スタートボタンを押すと、加熱を再開します。
- 一時停止中に  を押すと、加熱は停止します。

できあがり

加熱が終了すると、「ピーッ♪」と 4 回鳴って、お知らせします。

※ 加熱が足りないときは、手動のレンジ(→[レンジ P42](#))を使用して、様子を見ながら追加加熱してください。



注意

- 加熱後は容器が熱くなるので、ミトンや乾いたふきんなどを使用して取り出してください。

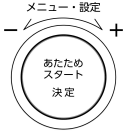
時短ブースト機能

あたため、手動のレンジ 600W・500W の開始後、5 秒以内に  を押すと自動で時間を短縮できる機能です。

レンジ加熱を使用します。

付属の角皿、金属の容器、アルミホイルは使えません。(→[使える容器・使えない容器 P19](#))

1

食品を入れ、 を押す

- 詳しくは「[あたため手順 1・2 P31](#)」をご確認ください。

あたため・スタート開始後 5 秒以内に  を押す

設定時間が 5 分以内の場合は、 を素早く 2 回押すことで最大出力となり、あたため時間をより短縮することができます。

※ 出力が上がると、温度ムラが生じやすくなります。温度ムラになりやすい食品をあたためる場合はご注意ください。

※ 連続で時短ブースト機能を使用する場合、安全保護のため、出力が上がらないことがあります。

【例：手動レンジ 500W 5分】

2



1 度押し



2 度押し



できあがり

3

加熱が終了すると、「ピーツ♪」と 4 回鳴って、お知らせします。

※ 加熱が足りないときは、手動のレンジ(→[レンジ P42](#))を使用して、様子を見ながら追加加熱してください。

完了



注意

- ・ 加熱後は容器が熱くなるので、ミトンや乾いたふきんなどを使用して取り出してください。

自動メニュー

付属品や調理の詳細は、レシピサイトをご確認ください。



PMO-F1812



KMO-F1812

レンジ加熱を使用します。

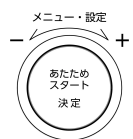
付属の角皿、金属の容器、アルミホイルは使えません。(→[使える容器・使えない容器 P19](#))

食品を入れて扉を閉める

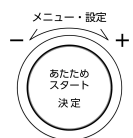
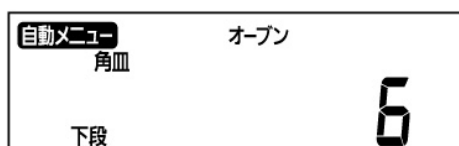
- 扉を開けると電源が入ります。
扉を閉めた後、何も操作をしないと、約 5 分で電源が切れます。
- 予熱が必要なメニューは、庫内には何も入れないでください。



- 飲み物は、加熱前と加熱後にスプーンなどでかき混ぜてください。



を回して、メニューを選ぶ

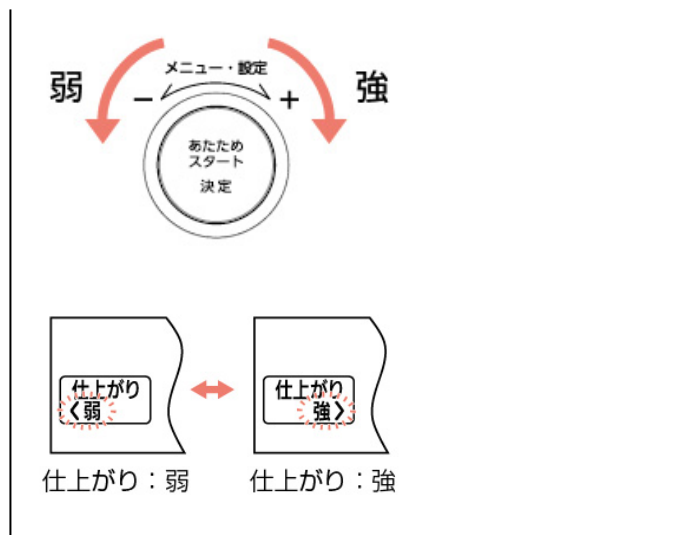


を押す



仕上がり調節

- 開始から約 5 秒の間に、ダイヤルで設定してください。



■ 予熱のあるメニューは

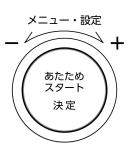
- ・ 予熱中は予熱が点灯します。

※ 予熱中に  を押すと、予熱が一旦停止します。



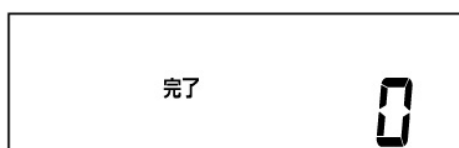
予熱が終了すると、「ピッ♪」と 5 回鳴って、予熱と完了が点滅し、加熱時間が表示されます。



角皿に食品をのせてセットし扉を閉め、 を押してください。

できあがり

加熱が終了すると、「ピーッ♪」と 4 回鳴って、お知らせします。



自動メニュー一覧

表示	メニュー	加熱方法	予熱
1-1	飲み物あたため(1 杯)	レンジ	—
1-2	飲み物あたため(2 杯)	レンジ	—
1-3	飲み物あたため(3 杯)	レンジ	—
1-4	飲み物あたため(4 杯)	レンジ	—
2-1	解凍(100g)	レンジ	—
2-2	解凍(200g)	レンジ	—
2-3	解凍(300g)	レンジ	—
2-4	解凍(400g)	レンジ	—
2-5	解凍(500g)	レンジ	—
3	から揚げ	オーブン	—
4	とんかつ	オーブン	—
5	エビフライ	オーブン	—
6	ハンバーグ	オーブン	—
7	豆腐ハンバーグ	オーブン	—
8	鶏の照り焼き	オーブン	—
9	ローストチキン	オーブン	○
10	鶏ハム	レンジ	—
11	チキンのトマト煮込み	レンジ	—
12	肉じゃが	レンジ	—
13	茶碗蒸し	オーブン	○
14	グラタン	オーブン	—
15	えびのグラタン	オーブン	—
16	ラザニア	オーブン	—
17	野菜炒め	レンジ	—
18	チンジャオロース	レンジ	—
19	回鍋肉	レンジ	—
20	麻婆豆腐	レンジ	—
21	麻婆茄子	レンジ	—
22	包まない焼売	レンジ	—
23	エビマヨ	レンジ	—
24	肉豆腐	レンジ	—
25	焼きそば	レンジ	—
26	塩さば	グリル	—
27	塩鮭	グリル	—

28	さばのみそ煮	レンジ	－
29	鮭のホイル焼き	オーブン	－
30	ぶりの酢煮	レンジ	－
31	かぼちゃの煮物	レンジ	－
32	きんぴらごぼう	レンジ	－
33	牛しぐれ煮	レンジ	－
34	おつまみ厚揚げ	レンジ	－
35	あさりの酒蒸し	レンジ	－
36	小松菜の煮びたし	レンジ	－
37	牛丼	レンジ	－
38	親子丼	レンジ	－
39	焼き芋	オーブン	－
40	プリン	オーブン	○
41	クッキー	オーブン	○
42	スポンジケーキ	オーブン	○
43	ロールケーキ	オーブン	○
44-1	トースト(1 枚)	グリル	－
44-2	トースト(2 枚)	グリル	－
45	ロールパン	オーブン	○
46	マドレーヌ	オーブン	○
47	ピザ	オーブン	○
48	脱臭 P59	オーブン	－

スチーム調理

オーブン調理時、角皿にお湯を注ぎ、スチームを発生させて調理します。

レンジ加熱を使用します。

付属の角皿、金属の容器、アルミホイルは使えません。(→[使える容器・使えない容器 P19](#))

1 分厚いキッチンペーパーを二重にし、角皿の寸法に合わせて敷く

2 約 50℃のお湯を角皿に注ぎ、調理を開始する



注意

- ・ やけどをしないよう、角皿(お湯)・扉・庫内に手が触れないように注意してください。
- ・ 調理終了後、角皿を取り出すときは、熱い残り湯に注意してください。

解凍のコツ

- ラップをしたまま耐熱性の容器に入れてください。
または、ラップを外し、発泡スチロールのトレーにのせたまま庫内中央に置いてください。
- 食品は 2cm 以内に厚さをそろえてください。
- 解凍しかかっている食品は仕上がりにむらが出て、一部が煮えてしまうことがあります。
解凍する直前まで冷凍庫から出さないでください。
- 形状、肉質、冷凍状態によっては、部分的に煮えたり変色したりする場合があります。

※ 100g 未満は、煮えや変色のおそれがあるので、解凍はできません。



発泡スチロールのトレーは熱で溶けることがあるので、加熱のし過ぎに注意してください。

手動メニュー

→[レンジ P42](#)

→[レンジ加熱の目安 P44](#)

→[オーブン 予熱なし P48](#)

→[オーブン 予熱あり P51](#)

→[発酵 P54](#)

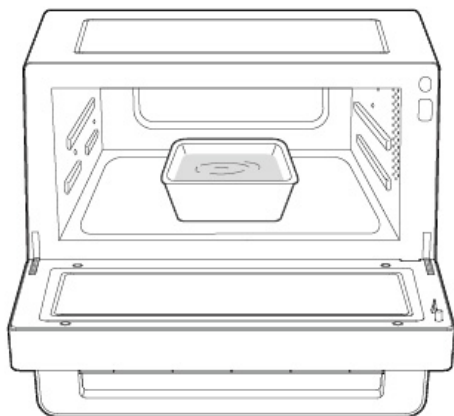
→[グリル P57](#)

レンジ

レンジ加熱を使用します。

付属の角皿、金属の容器、アルミホイルは使えません。(→ [使える容器・使えない容器 P19](#))

食品を入れて扉を閉める



- 扉を開けると電源が入ります。
扉を閉めた後、何も操作をしないと、約 5 分で電源が切れます。
- 食品を耐熱性の容器に入れて庫内にセットします。
- 食品は、できるだけ庫内中央に、均等に配置してください。

※ 量が多いときは、少量ずつに分けて加熱してください。

※ ごはんやカレーなどは、平たく均一に 1 人前ずつ冷凍しておく、上手にあたためることができます。

※ ラップの使いかたについては、「[ラップの使いかた P46](#)」をご覧ください。

レンジ

を押して、出力を選ぶ

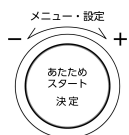


- ボタンを押すたびに出力が切り替わります。

→ 600W → 500W → 200W → 900W

解凍するときは、200W を選んでください。

- 600W・500W は時短ブースト機能に対応しています。(→ [時短ブースト機能 P33](#))

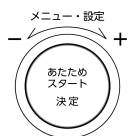


を回して、時間を設定する

3



- 選んだ出力によって、次の時間まで設定できます。
900W:3分、600W:20分、500W:30分、200W:95分



を押す

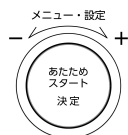


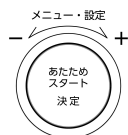
4

- 加熱がスタートし、残り時間が表示されます。
- レンジ 600W・500W の場合は、時短ブースト機能が使えます。(→ [時短ブースト機能 P33](#))

※ 調理スタート後は、 を押すと、加熱は一時停止します。

もう一度  を押すと加熱は停止して最初の状態に戻ります。



※ 一時停止中に  を押すと加熱を再開します。

5

できあがり

加熱が終了すると、「ピーッ♪」と4回鳴って、お知らせします。



注意

- 加熱後は容器が熱くなるので、ミトンや乾いたふきんなどを使用して取り出してください。

レンジ加熱の目安

レンジ 500W で加熱する場合の目安です。

食品・食材	分量	ラップ	加熱時間	メモ
ハンバーグ	1 個(80g)	—	約 1 分	
ハンバーグ(冷凍)	1 個(80g)	する	約 1 分 30 秒	加熱後、2 ～ 3 分ラップをしたまま蒸らす
焼きとり	6 本(150g)	—	約 1 分 20 秒	照りを出すため、先にたれを塗る
てんぷら フライ	1 人前(150g)	—	約 1 分	キッチンペーパーやてんぷら敷き紙の上に、重ならないように並べる
	 注意 いかは、はじけることがあるので加熱時間は控えめにしてください。			
フライ(冷凍)	4 個(100g)	—	約 1 分 30 秒	皿に並べる
焼きそば スパゲッティ	1 人前(200g)	—	約 1 分 30 秒	加熱後かき混ぜる また、ぱさついているときはサラダ油かバターを少し混ぜる
ピラフ(冷凍)	1 人前(250g)	する	約 4 分 30 秒	あらかじめ、ほぐしておく
ごはん(冷凍)	1 杯(150g)	する	約 2 分 30 秒	
焼きおにぎり(冷凍)	1 個(80g)	する	約 1 分 40 秒	
おにぎり	1 個(80g)	—	約 30 秒	
まんじゅう	1 個(65g)	—	約 20 秒	あんが熱くなるので、控えめに加熱する
肉まん あんまん	1 個(110g)	する	約 1 分 (冷凍品は約 1 分～1 分 30 秒)	底の紙を取って、さっと水にくぐらせ、1 個ずつゆつたりとラップに包む
	 注意 あんまは、先にあんが熱くなり、3 分以上(冷凍品は 4 分以上)加熱すると、発煙・発火のおそれがあります。			
焼売(冷凍)	1 袋(230g)	する	約 4 分 30 秒	両面に水をふりかける
みそ汁	1 杯(150g)	する	約 1 分	加熱前と加熱後にかき混ぜる
煮物	1 人前(200g)	する	約 1 分 30 秒	
カレー シチュー	1 人前(200g)	する	約 1 分 30 秒	加熱後かき混ぜる
丼もの	1 人前(350g)	する	約 2 分	
牛乳(冷蔵)	1 杯(200mL)	—	約 1 分 30 秒	加熱前と加熱後にかき混ぜる
酒(常温)	1 本(180mL)	—	約 1 分	加熱前と加熱後にかき混ぜる
茶碗蒸しのあため	1 個	—	40 秒～ 1 分	様子を見ながら加熱する

ロールパンのあ たため	2 個(80g)	—	約 20 秒	時間が経つとかたくなるので、食べる直前に加熱する
今川焼(冷凍)	1 個(90g)	する	約 1 分 30 秒	
ミックスベジタブル(冷凍)	100g	する	約 1 分 30 秒	
	 注意 小さく切ったにんじんなどを少量だけ加熱すると火花が出ることがあります。 100g より少ないときは、大きめの容器に野菜がひたるくらいの水を入れ、ふたをして加熱してください。 (にんじん 50g + 水 50mL で約 2 分)			
里いも(冷凍)	300g	—	約 10 分	

※ レトルト食品などで 600W が推奨されている場合は、レンジボタンで 600W を選んでください。

ラップの使いかた

ラップをするもの

- ・ 煮物、蒸しもの、汁もの、調理済み冷凍食品全般
- ・ しっとり仕上げたい場合
- ・ とろみのあるスープなど、はじけるおそれのあるもの

ラップをしないもの

- ・ ごはんもの、揚げもの、焼きもの、炒めものなどで、水分を飛ばし気味にしたい場合

- ・ ラップは容器をゆったりとおおい、食品・食材に沿わせます。
余裕がないと破れることがあります。
- ・ 油分の多い食品を加熱するときは、ラップの耐熱温度を超えることがあるので注意してください。

ゆで野菜の目安とコツ

レンジ 500W で加熱する場合の目安です。

- ・ 食材は 3cm 以内に厚さをそろえてください。
- ・ 食品は耐熱性の容器にできるだけ重ならないように並べ、ラップをして、庫内中央にセットします。

※ 油分を含む食材を加熱するときは、ラップの耐熱温度を超えるおそれがあるので注意してください。

食材	分量	ラップ	加熱時間	メモ
じゃがいも さつまいも	150g	する	約 3 分	丸ごと加熱するときは、なるべく庫内中央に置く
にんじん	200g	する	約 6 分	用途に合わせて切り、容器に入れてひたるくらいの水を加え、ふたかラップをする
だいこん	200g	する	約 4 分	大きさをそろえる
キャベツ 白菜	200g	する	約 2 分 30 秒	太い芯はあらかじめそいでおく
ほうれん草	200g	する	約 2 分	葉と茎を交互に重ねてラップに包む
ブロッコリー	200g	する	約 2 分 30 秒	小房に分け、あらかじめ食塩水につけておく
グリーンアスパラガス	200g	する	約 2 分 30 秒	根元のかたい皮を取る



繊維質の多い食材は、発煙・発火することがあります。ラップをする、加熱し過ぎないなど、注意して調理してください。



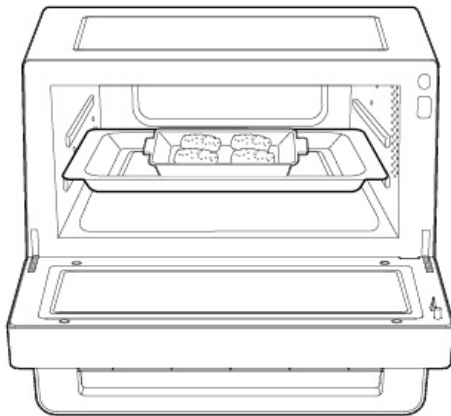
- ・ 加熱時間は目安であり、分量や調理状態により異なります。必要以上に加熱すると、発煙・発火の原因になるので注意してください。
- ・ 飲み物は、加熱前と加熱後にスプーンなどでかき混ぜてください。
- ・ 少量の野菜を加熱すると、火花が出たり、焦げたりすることがあります。100g より少ないときは、手動メニューのレンジ加熱の目安にしたがってください。(→P21)

オーブン 予熱なし

発酵の設定は「[発酵 P54](#)」をご確認ください。

ヒーター加熱を使用します。使用可能な容器については「[使える容器・使えない容器 P19](#)」をご確認ください。
付属の角皿を使います。

食品を入れて扉を閉める



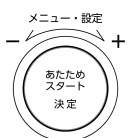
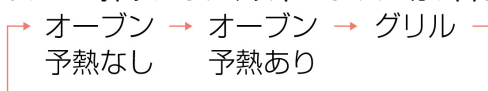
- ・ 扉を開けると電源が入ります。
扉を閉めた後、何も操作をしないと、約 5 分で電源が切れます。
- ・ 食品を耐熱性の容器に入れて付属の角皿にのせ、角皿を上段または下段にセットして扉を閉めます。
- ・ 食品は、できるだけ中央に、均等に配置してください。

グリル
オープン

を 1 回押す



- ・ ボタンを押すたびに、以下のように切り替わります。

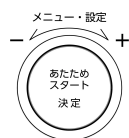


を回して、温度を設定し、

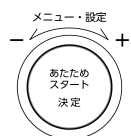
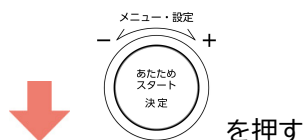


を押す

- ・ 40℃(発酵)・110℃～ 250℃の範囲で設定できます。(→[発酵 P54](#))
→庫内温度が高いときは、設定範囲が 110℃～ 210℃になります。



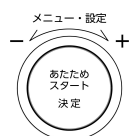
- 温度を選んだあとに を押すと温度が決定され、時間設定表示に切り替わります。



を回して、時間を設定する

4

- 90 分まで、1 分単位で設定できます。



を押す

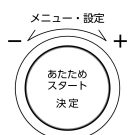
- 加熱がスタートし、残り時間が表示されます。

5



※ 残り時間表示中は、  を押すと、加熱は一時停止します。

もう一度  を押すと加熱は停止して最初の状態に戻ります。



一時停止中に を押すと加熱を再開します。

6

できあがり

加熱が終了すると、「ピーッ♪」と 4 回鳴って、お知らせします。



注意

- ・ 加熱後は容器が熱くなるので、ミトンや乾いたふきんなどを使用して取り出してください。
- ・ 加熱中・加熱直後はガラス窓や庫内壁面が熱くなるので、やけどに注意してください。

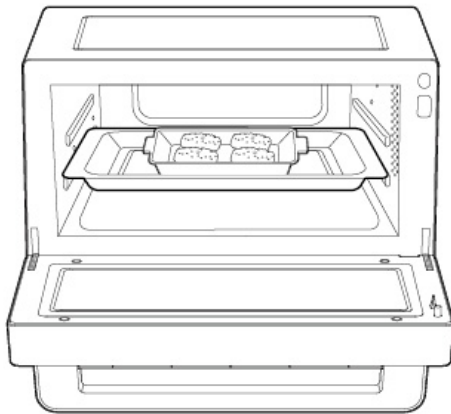
オーブン 予熱あり

発酵の設定は「[発酵 P54](#)」をご確認ください。

ヒーター加熱を使用します。使用可能な容器については「[使える容器・使えない容器 P19](#)」をご確認ください。
付属の角皿を使います。

扉を開けて電源を入れる

- ・ 扉を開けると電源が入ります。
扉を閉めた後、何も操作をしないと、約 5 分で電源が切れます。
- ・ 何も入れずに扉を閉めます。



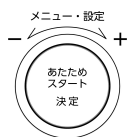
グリル
オープン

を 2 回押す

- ・ ボタンを押すたびに、以下のように切り替わります。

→ オープン → オープン → グリル
予熱なし 予熱あり

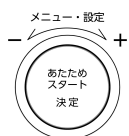




を回して、温度を設定する

3

- ・ 110℃～ 250℃の範囲で、10℃単位で設定できます。
→庫内温度が高いときは、設定範囲が 110℃～ 210℃になります。



を押す

4

- ・ 予熱を開始します。
- ※ 予熱を途中でやめるときは、 を押してください。

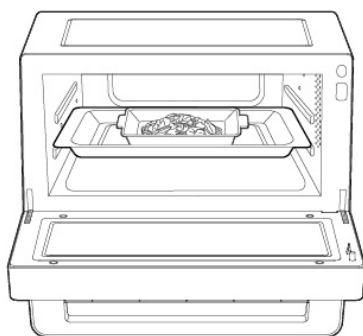


「ピッ♪」と 5 回鳴って予熱が終了したら、角皿に食品をのせてセットし、扉を閉める

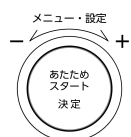
- ・ 食品は耐熱性の容器に入れて付属の角皿にのせ、角皿を上段または下段にセットして扉を閉めます。
- ・ 食品は、できるだけ中央に、均等に配置してください。



5



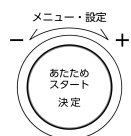
※ 予熱終了後、扉を開けずに 10 分放置すると音が鳴って操作が取り消され、調理時間の設定表示に切り替わります。



を回して、時間を設定する

6

- ・ 90 分まで設定できます。



を押す

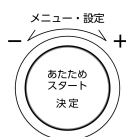
- ・ 加熱を開始し、残り時間が表示されます。



7

※ 残り時間表示中は、 を押すと、加熱は一時停止します。

もう一度  を押すと加熱は停止して最初の状態に戻ります。



一時停止中に を押すと加熱を再開します。

8

できあがり

加熱が終了すると、「ピーッ♪」と 4 回鳴って、お知らせします。

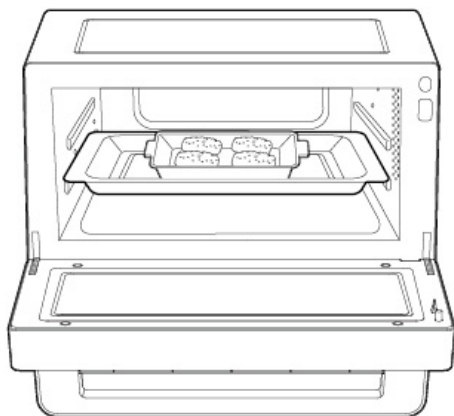


- ・ 加熱後は容器が熱くなるので、ミトンや乾いたふきんなどを使用して取り出してください。
- ・ 加熱中・加熱直後はガラス窓や庫内壁面が熱くなるので、やけどに注意してください。

ヒーター加熱を使用します。使用可能な容器については「[使える容器・使えない容器 P19](#)」をご確認ください。
付属の角皿を使います。

食品を入れて扉を閉める

- 扉を開けると電源が入ります。
扉を閉めた後、何も操作をしないと、約 5 分で電源が切れます。
- 食品を耐熱性の容器に入れて付属の角皿にのせ、角皿を上段または下段にセットして扉を閉めます。
- 食品は、できるだけ中央に、均等に配置してください。



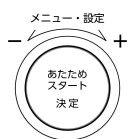
グリル
オープン

を 1 回押す

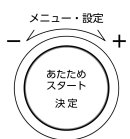
- ボタンを押すたびに、以下のように切り替わります。

→ オープン → オープン → グリル
予熱なし 予熱あり

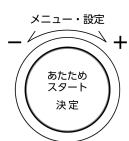




を回して、40℃を選び、を押す

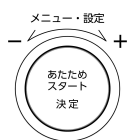


- ・ 庫内温度が高いときは、設定範囲が 110℃～ 210℃になり、40℃は選択できません。
発酵が点灯していることを確認してください。



を回して、時間を設定する

- ・ 90 分まで設定できます。



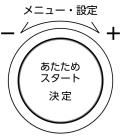
を押す

- ・ 加熱がスタートし、残り時間が表示されます。



※ 残り時間表示中は、 を押すと、加熱は一時停止します。

もう一度  を押すと加熱は停止して最初の状態に戻ります。

一時停止中に  を押すと加熱を再開します。

できあがり

加熱が終了すると、「ピーッ♪」と 4 回鳴って、お知らせします。



- ・ 加熱後は容器が熱くなるので、ミトンや乾いたふきんなどを使用して取り出してください。
- ・ 加熱中・加熱直後はガラス窓や庫内壁面が熱くなるので、やけどに注意してください。

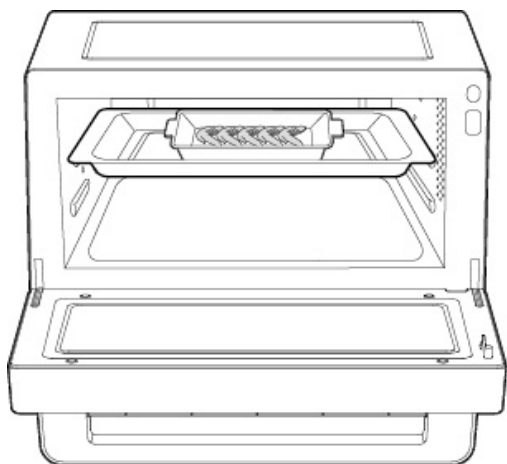
グリル

時間を設定してグリルで調理します。温度の設定はできません。

ヒーター加熱を使用します。使用可能な容器については「[使える容器・使えない容器 P19](#)」をご確認ください。
付属の角皿を使います。

食品を入れて扉を閉める

- 扉を開けると電源が入ります。
扉を閉めた後、何も操作をしないと、約 5 分で電源が切れます。
- 食品を耐熱性の容器に入れて付属の角皿にのせ、角皿を上段にセットして扉を閉めます。
- 食品は、できるだけ中央に、均等に配置してください。



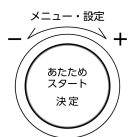
グリル
オープン

を 3 回押す

- ボタンを押すたびに、以下のように切り替わります。

→ オープン → オープン → グリル
予熱なし 予熱あり

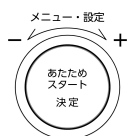




を回して、時間を設定する

3

- 30 分まで、1 分単位で設定できます。



を押す

4

- 加熱がスタートし、残り時間が表示されます。



※ 残り時間表示中は、 を押すと、加熱は一時停止します。

もう一度  を押すと加熱は停止して最初の状態に戻ります。

一時停止中にあたため/スタートボタンを押すと加熱を再開します。

5

できあがり

加熱が終了すると、「ピーッ♪」と 4 回鳴って、お知らせします。



注意

- 加熱後は容器が熱くなるので、ミトンや乾いたふきんなどを使用して取り出してください。
- 加熱中・加熱直後はガラス窓や庫内壁面が熱くなるので、やけどに注意してください。

お手入れ

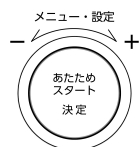
脱臭

1

角皿を下段にセットして、扉を閉める

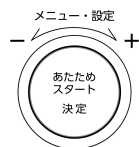
- ・ 扉を開けると電源が入ります。

2



を回して、48 脱臭を選ぶ

3



を押す

脱臭を開始します。

- ・ 表示部に残り時間が表示されます。

5

脱臭終了

終了すると、「ピーッ♪」と 4 回鳴って、お知らせします。

1 回の脱臭でにおいが取りきれない場合でも、何度か調理をするとおいはなくなります。



注意

- ・ 加熱中・加熱直後はガラス窓や庫内壁面が熱くなるので、やけどに注意してください。

お手入れ

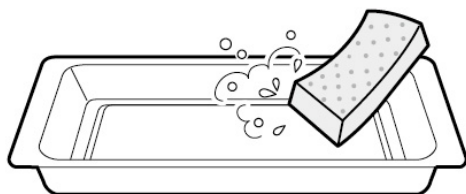


- ・ お手入れは、必ず本体が冷めてから行ってください。
- ・ 庫内は汚れがついたままにしないでください。火災の原因になります。

- ・ 使用後は早めにお手入れしてください。
- ・ みがき粉、たわし、シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。

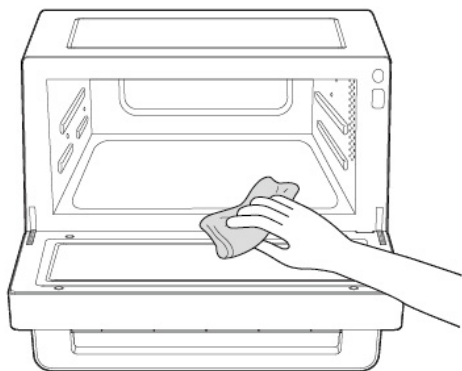
角皿

薄めた台所用洗剤で洗い、水で流す
・ 洗った後、よく乾かしてください。



本体・庫内

よくしぼったふきんで拭く



こんなときは

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、以下の項目を確認してください。

－扉を開けても、電源が入らない

→電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか？

電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。

→電源ブレーカーが入っていない

安全を確認のうえ、電源ブレーカーを入れてください。

－ボタンを押しても反応しない

→電源が切れていませんか？(表示が消えている)

扉を開けて電源を入れてください。

→チャイルドロックされている

チャイルドロックを解除してください。(→[チャイルドロック P30](#))

－加熱中に電源が切れる(ブレーカーが切れる)

→使用できる電気の量を超えている

他の電気製品のスイッチを切る、別のブレーカーの回路に接続するなどして、回路の容量を超えないようにしてください。

－動作しない

→扉がしっかり閉まっていますか？

扉をしっかり閉めてください。

－お知らせ音が鳴らない

→お知らせ音が切になっている

取消ボタンを 3 秒以上長押しして、お知らせ音を入にしてください。(→[お知らせ音 P30](#))

－1 分ごとに、「ピーッ♪」と 4 回鳴る

→調理後、食品を取り忘れていませんか？

扉を開けると音は止まります。

庫内の食品を取り出してから、扉を閉めてください。

－火花が出る

→アルミホイルを使用していませんか？

レンジ加熱ではアルミホイルは使用しないでください。(→[使える容器・使えない容器 P19](#))

→金銀模様のある容器を使用していませんか？

金銀模様のある容器は使用しないでください。(→[使える容器・使えない容器 P19](#))

→庫内に食品かすなどが付着している

庫内をお手入れしてください。(→[お手入れ P60](#))

－食品があたたまらない

→食品がアルミホイルなどでおおわれている

食品をアルミホイルなどでおおうと、加熱されません。

→庫内や容器に水滴がついている

水滴に熱が吸収されると食材が十分にあたたまりません。

水滴がついている場合は拭き取って使用してください。

→冷凍品をあたためメニューであたためている

冷凍品は熱が通りにくいので、様子を見ながら時間を追加してください。

－解凍するとむらが出て、一部が煮えてしまう

→食材の状態が変わります

→食材が半解凍されていた

食材の凍った部分と解凍された部分では熱の通りかたが違います。

食材は、解凍する直前まで冷凍庫から出さないでください。

－加熱中に「ブーン」という音が大きくなったり、小さくなったりする

－加熱中に「カチッ」という音がする

→加熱をコントロールしている音です

故障ではありません。そのまま使用してください。

－加熱が終了してもファンの音がする

→加熱が終了した後も内部を冷却するためにファンが回ります

内部が冷却されるまでお待ちください。電源プラグは抜かないでください。

(内部が冷却されると止まります。)

－煙が出るにおいがする

→初めて使用する前から焼きをしていない

初めて使用する前から焼きをしてください。(→[から焼き P27](#))

→庫内に汚れがついていると、汚れが焼けて発煙することがあります

庫内をお手入れしてください。(→[お手入れ P60](#))

－レンジ加熱中、扉に水滴がつく

→食品から出た水蒸気が扉に結露する

故障ではありません。結露したときは、ふきんで拭き取ってください。

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール P71](#)(☎ [電話をかける](#))へお問い合わせください。



・ ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

関連ページ

・ [お問い合わせ P71](#)

長年ご使用のオーブンレンジの点検を！



愛情点検

こんな症状はありませんか

- ・ ボタンを押しても、加熱しないときがある
- ・ 電源コードや電源プラグが異常に熱くなったり、変色したり、こげ臭いにおいがする
- ・ 電源コードに破れがある
- ・ 扉のガタつきや変形がある
- ・ 触れるとビリビリ電気を感じる
- ・ その他異常や故障がある



ご使用中止

故障や事故防止のため、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店または[アイリスコール P71](#)（☎ [電話をかける](#)）に点検をご依頼ください。

こんな表示が出たときは(エラー表示)

エラーが表示された場合は、アイリスオーヤマホームページのお客さまサポート「よくあるお問い合わせ」もご確認ください。
以下のリンクから確認できます。

お客さまサポート

→ [よくあるお問い合わせ](#)

エラー表示	エラーの内容	理由と処置
U04	庫内高温エラー	発酵または解凍モードの加熱開始の際に、庫内温度が120℃以上あるとき。 庫内温度が90℃以下になると解除になるので、庫内が冷めるまで待ってから使用してください。 →それでも直らない場合は、 修理専用コール P71 (☎ 電話をかける)へご相談ください。

■ 以下の表示が出たら、使用を中止し、[修理専用コール P71](#) (☎ [電話をかける](#))へご相談ください。

エラー表示	エラーの内容	
C01	温度センサー不良(開回路)	センサー断線
	温度センサー不良(短絡)	センサー短絡
C15	マグネトロン、インバーターエラー(接続ない、電圧/電流異常)	インバーター未接続 インバーター電圧不安定、電流異常

それでも解決できないときは

お買い上げの販売店、または[アイリスコール P71](#) (☎ [電話をかける](#))へお問い合わせください。



・ ご自分で分解・修理・改造はしないでください。

関連ページ

・ [お問い合わせ P71](#)

その他の情報

廃棄について

- ・ 製品や梱包材の廃棄については、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

仕様

電源		AC 100V
定格周波数		50 / 60Hz
レンジ	定格消費電力	1420W
	定格高周波出力	900W※1 600W 500W 200W 相当
	発振周波数	2450MHz
	タイマー	900W:3 分 600 W:20 分 500W:30 分 200W:95 分
グリル	定格消費電力	1350W
	ヒーター出力	上ヒーター:750W 下ヒーター:600W
	タイマー	30 分
オーブン	定格消費電力	1350W
	ヒーター出力	上ヒーター:750W 下ヒーター:600W
	温度調節	40℃(発酵) 110 ~ 250℃(庫内温度が高いときは 210℃まで)
	タイマー	90 分
外形寸法 (ハンドル・突出部を除く)		幅 455×奥行 375×高さ 330mm
加熱室の有効寸法		幅 355×奥行 295×高さ 165mm
庫内総容量※2		約 18L
製品質量		約 14kg
コードの長さ		約 1.4m
区分名※3		B
電子レンジ機能の年間消費電力量※4		59.6kWh / 年
オーブン機能の年間消費電力量※4		13.8kWh / 年
年間待機時消費電力量※4		0.0kWh / 年
年間消費電力量※4		73.4kWh / 年

※1: 高周波出力 900W は短時間高出力機能(約 3 分)であり、調理中に自動的に 600W に切り替わります。

※2: 庫内総容量とは、JIS の判定基準にもとづき算出された容量です。

※3: 区分名は、家庭用品品質表示法及び省エネ法にもとづき、機能・加熱方式・庫内容量の違いで分かれています。

※4：年間消費電力量は、省エネ法特定機器「電子レンジ」測定法により測定した数値です。

実際に使用する年間消費電力量は、周囲環境・使用回数・使用時間・食材の量によって左右されます。

コンセントに電源プラグを接続した状態で、表示部が消灯しているとき(待機時)の消費電力は 0W です。

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

— 保証書

お買い上げの際に、所定の事項が記入されている保証書をお買い上げの販売店より必ずお受け取りください。

保証書がないと、保証期間内でも代金を請求させていただく場合がありますので、大切に保管してください。

保証書は「かんたん操作ガイド」の裏面にあります。

— 保証期間

保証期間は、保証書に記載されています。

保証期間内に故障した場合は、保証規定にしたがって修理させていただきます。

ただし、一般家庭以外でのご使用など、保証期間内においても無償保証の対象外になる場合があります。

詳しくは[保証規定 P70](#) を参照してください。

— 保証期間経過後の修理

お買い上げの販売店または[修理専用コール P71](#) (☎ [電話をかける](#))にご相談ください。

修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて修理いたします。

— 補修用性能部品の保有期間について

当社はこの製品の補修用性能部品の製造打ち切り後、8 年間保有しています。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

— アフターサービスについて

ご不明な点はお買い上げの販売店または[アイリスコール P71](#) (☎ [電話をかける](#))にお問い合わせください。

保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きにしたがった正常な使用状態で故障及び損傷した場合には、弊社が無料にて修理または交換いたします。
2. 保証期間内に、故障などによる無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にて、保証書をご提示の上、修理をご依頼ください。
3. 保証内容は本製品自体の無料修理に限ります。保証期間内においても、その他の保証はいたしかねます。
4. ご転居や贈答品などで保証書に記入してある販売店に修理をご依頼になれない場合には、[アイリスコール P71](#) (☎ [電話をかける](#))にお問い合わせください。
5. 保証期間内におきましても次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り、不当な修理、改造などによる故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、その他の天災地変による故障及び損傷
 - ④ 一般家庭用以外(たとえば業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など)に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送または什器・備品などとの接触による故障及び損傷
 - ⑥ 保証書の提示がない場合
 - ⑦ 保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。
7. 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

お問い合わせ

お問い合わせについてはこちら

●お問い合わせの際は、製品の型番をお調べいただき、取扱説明書・購入履歴の分かるもの・メモのご用意をお願いします。

製品に関するお問い合わせ

アイリスコール:[0120-311-564](tel:0120-311-564)(通話料無料)

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

修理に関するお問い合わせ

修理専用コール:[0800-170-7070](tel:0800-170-7070)(通話料無料)

9:00～17:00(年末年始・会社都合による休日を除く)

お客様サポートはこちら



<https://www.irisohyama.co.jp/support/>

専用パーツはこちら



<https://www.irisohyama.co.jp/support/parts/>

製品の最新情報はこちら

<https://www.irisohyama.co.jp/>